



2026年度（令和8年度） 飯島町の予算概要

長野県飯島町



目 次

1	全会計の予算規模	・・・ P 1
2	一般会計予算の推移	・・・ P 2
3	全会計予算の推移	・・・ P 3
4	令和8年度一般会計予算のポイント	・・・ P 4
5	主な施策（新規・拡充事業等）のポイント説明	・・・ P 5～7
6	第6次総合計画・基本計画に掲げる8つの柱	・・・ P 8
7	8つの柱ごとにおける主な「新規・拡充事業等」のポイント	・・・ P 9～16
8	新町発足70周年記念事業	・・・ P 16
9	令和7年度からの主な繰越予定事業	・・・ P 17
10	地域おこし協力隊事業	・・・ P 17
11	一般会計予算フレーム	・・・ P 18
12	一般会計歳入歳出予算のポイント	・・・ P 19～24
13	一般会計「基金」の状況、主要建設事業の状況	・・・ P 25
14	特別会計、公営企業会計の状況	・・・ P 26～30
15	地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途の状況	・・・ P 31



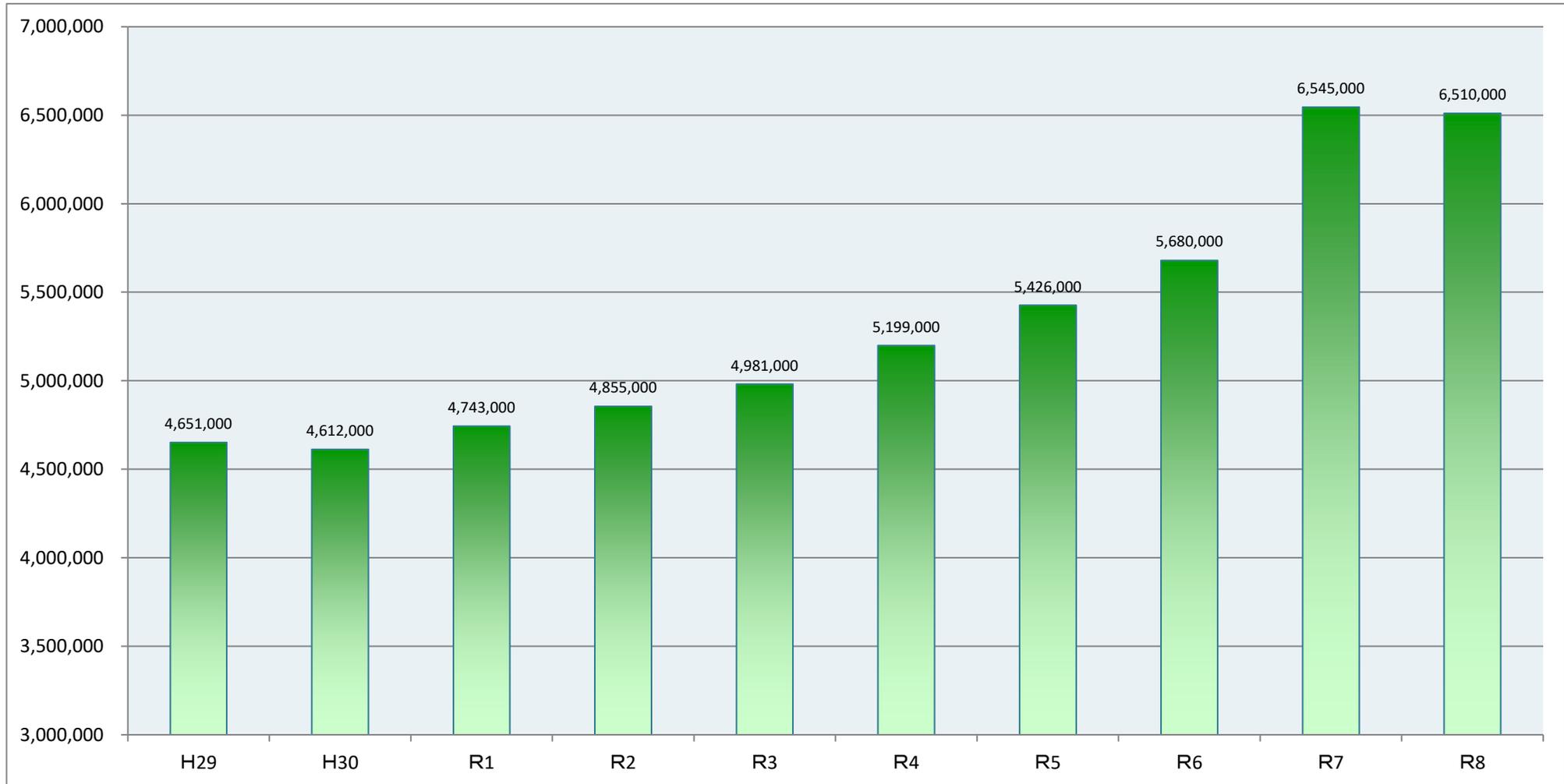
全会計の予算規模

会計区分		令和8年度	令和7年度	対前年度増減額	増減率 (%)
一般会計		65億1,000万円	65億4,500万円	△3,500万円	△0.5
特別会計	国民健康保険	8億2,753万4千円	8億7,983万9千円	△5,230万5千円	△5.9
	後期高齢者医療	2億1,502万4千円	1億8,924万6千円	2,577万8千円	13.6
	介護保険	12億2,029万円	11億4,056万3千円	7,972万7千円	7.0
公営企業会計	水道事業	4億6,399万9千円	4億2,243万9千円	4,156万円	9.8
	下水道事業	9億3,812万2千円	9億3,335万9千円	476万3千円	0.5
合計		101億7,496万9千円	101億1,044万6千円	6,452万3千円	0.6

令和8年度一般会計予算 **65億1,000万円**

(前年度増減額 3,500万円 0.5%の減)

(単位：千円)

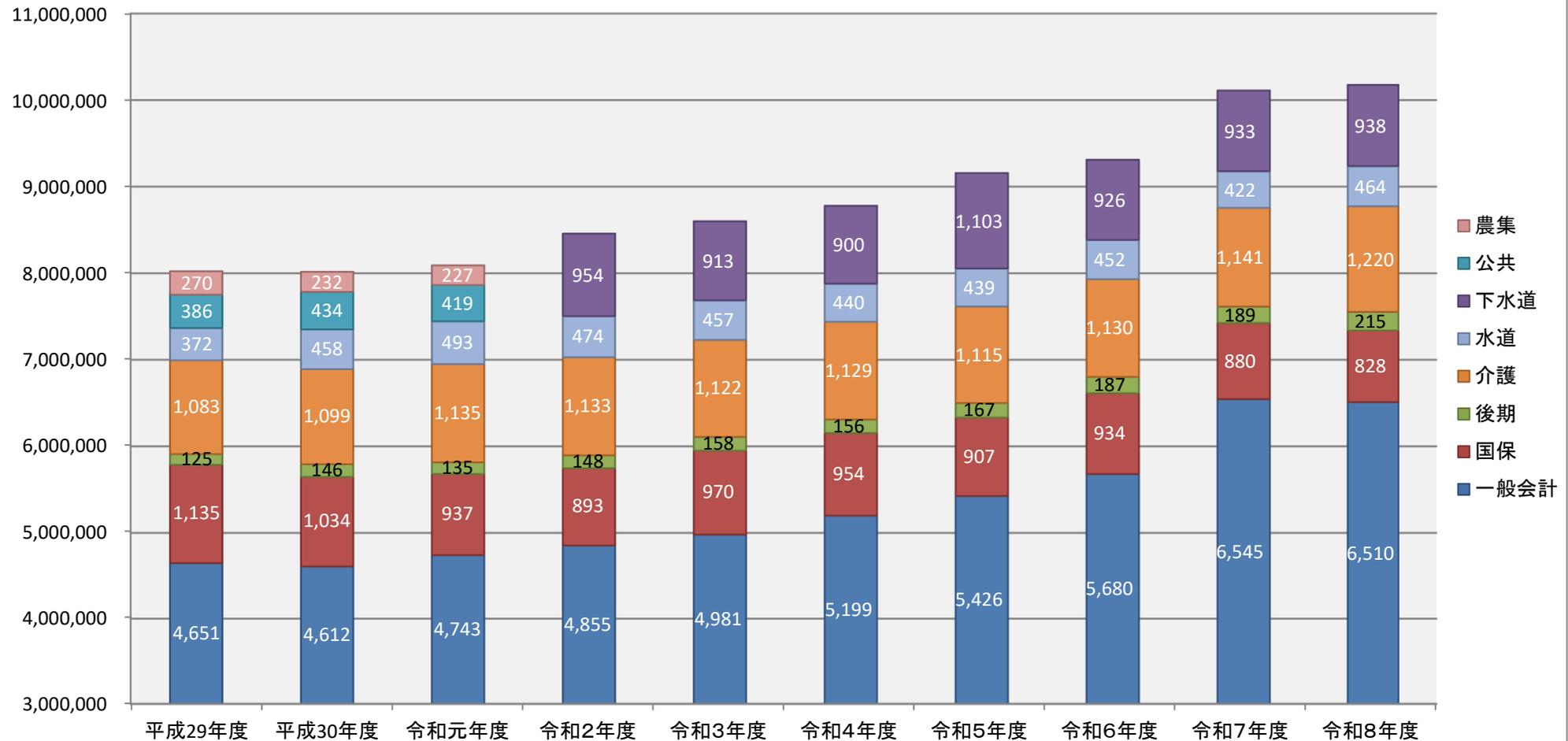


全会計予算の推移

令和8年度全会計予算 **101億7,496万9千円**

(前年度増減額 6,452万3千円 0.6%の増)

(単位：千円)



令和8年度一般会計予算のポイント

第6次総合計画の将来像実現に向け、人を真ん中に「つなぐ」力で楽しく豊かに暮らす予算

「子どもの元気」と「学びの力」の創出

■安心して子育てできる環境整備

- (新規) 学校給食費の無償化
- (新規) 保育園3歳以上児への主食の提供
- (新規) 保育園遊戯室空調設置工事
- (新規) 中学校卒業祝金の支給
- (新規) 子ども第三の居場所の運営
- (新規) こども誰でも通園制度



■多様な学びへの支援

- (新規) 地域プロジェクトマネージャーの配置
- (拡充) キャリア教育の推進
- (拡充) 異文化交流事業・英語教育の充実

■国民スポーツ大会の準備

- (継続) 国民スポーツ大会実行委員会の運営
- (継続) 柏木運動場整備事業（運動場ほか）
- (継続) 柏木運動場進入路の整備

物価高に対する支援（重点支援交付金）

■エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し支援

- (新規) 飯島町住民税非課税世帯エアコン設置促進事業
- (新規) 中小企業等に対する生産性向上支援事業
- (新規) 物価高騰対策臨時水道料金負担軽減事業
- (新規) 学校給食費負担軽減事業

(参考) 令和7年11月21日（閣議決定）国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用予定

豊かな生活環境と地域経済の活性化

■地域資源を活かした取り組み

- (新規) いいじま未来共生イノベーション事業
- (新規) ミヤマシジミPR事業
- (継続) 輝く農山村地域振興事業
- (継続) ふるさと納税制度の推進



■地域と共にまちの未来を考える取り組み

- (新規) 町の学校運営協議会の設置
- (拡充) 地域公共交通計画の策定
- (拡充) 自治組織あり方検討委員会

■新町発足70周年記念事業

- (新規) 記念事業、冠事業等の実施



持続可能な環境保全の構築

■「生物多様性」「脱炭素・リサイクル」の取り組み

- (新規) アプリを使用した住民参加型生物調査業務
- (新規) 生物多様性地域戦略策定業務
- (新規) 集会施設LED化支援事業
- (新規) 粉石けん製造機（粉砕機）の更新

共に支え合える地域づくり

■「福祉」「健康」の推進、だれでも集える居場所づくり

- (拡充) 福祉医療費給付金給付事業
- (拡充) フレイル予防教室
- (拡充) まちかどベンチの設置

主な施策（新規・拡充事業等）のポイント説明

(新) 新規 (拡) 拡充 (継) 継続
【係名：事業コード】〈予算要求額〇〇〇万円〉
※事業の再掲有

◆「子どもの元気」と「学びの力」の創出◆

■安心して子育てできる環境整備

- ◇ (新) 学校給食費の無償化【学校教育係：5741】〈4,128万円〉
小学校給食費の保護者負担を軽減する国の制度に加え、中学校給食費を公費負担にし、給食費の無償化を図ります。



- ◇ (新) 保育園3歳以上児への主食の提供【子育て支援係：2641】〈175万円〉
保護者の負担軽減や食育の充実と食欲増進を図ることを目的とし、保育園給食での主食の提供をはじめます。

- ◇ (新) 保育園遊戯室空調設置工事【子育て支援係：2641】〈3,052万円〉
熱中症を予防し快適に過ごせる環境を整えるため、町内保育園3園遊戯室にエアコンを設置します。

- ◇ (新) 中学校卒業祝金の支給【学校教育係：5121】〈136万円〉
中学校卒業という節目を祝うとともに、進学や就職時に必要となる費用に対する保護者の経済的負担軽減を目的として、卒業祝金（2万円）を支給します。



- ◇ (新) 子ども第三の居場所の運営【子育て支援係：2662】〈1,440万円〉
学校でも家庭でもない、子どもたちが安心して過ごせる居場所です。

- ◇ (新) こども誰でも通園制度【子育て支援係：2611】〈19万円〉
保護者の働き方に関係なく、0～2歳の未就園のお子さんが保育施設などを月一定時間まで時間単位で利用できる保育サービスです。

■多様な学びへの支援

- ◇ (新) 地域プロジェクトマネージャーの配置【学校教育係：5127】〈515万円〉
学校教育係が進める3つの柱の推進業務を担います。また、持続可能な教育推進体制を構築し、将来にわたって、より良い教育環境の整備を進めます。



- ◇ (拡) キャリア教育の推進【学校教育係：5121】〈49万円〉
BOSAIスクール、ふるさとフェスの内容を拡充して実施します。

- ◇ (拡) 異文化交流事業・英語教育の充実【学校教育係：5121】〈269万円〉
国際交流事業、EnglishCampの内容を充実させて実施します。

■国民スポーツ大会の準備

- ◇ (継) 国民スポーツ大会実行委員会の運営【生涯学習係：5713】〈100万円〉
令和9年度のリハーサル大会に向けて準備を進めます。

- ◇ (継) 柏木運動場整備事業（運動場ほか）【生涯学習係：5722】〈1億4,231万円〉
令和10年度「信州やまなみ国スポ」ホッケー競技サブ会場である柏木運動場を、令和7～8年度にかけて整備します。

- ◇ (継) 柏木運動場進入路の整備【建設係：4231】〈5,190万円〉



◆共に支え合える地域づくり◆

■「福祉」「健康」の推進、だれでも集える居場所づくり

- ◇ (拡) 福祉医療費給付金給付事業【保健医療係：2401】〈5,610万円〉
精神障がい者の給付対象を拡充し、現在の通院のみから入院を加え、入院院について対象とします。

- ◇ (拡) フレイル予防教室【高齢者福祉係：介護保険特別会計 7767】〈793万円〉
介護予防の普及啓発に資する運動等に係る介護予防教室の椅子体操コースについて、田切地区の会場を新設します。

- ◇ (拡) まちかどベンチの設置【都市計画係：4411】〈50万円〉
都市計画マスタープラン及び立地適正化計画に基づいて、まちなかの環境整備を図るとともに、誰でも気軽に集える居場所づくりに寄与します。



主な施策（新規・拡充事業等）のポイント説明

(新) 新規 (拡) 拡充 (継) 継続
 【係名：事業コード】〈予算要求額〇〇〇万円〉
 ※事業の再掲有

◆ 豊かな生活環境と地域経済の活性化 ◆

■ 地域資源を活かした取り組み

◇ (新) いいじま未来共生イノベーション事業

【農政係・商工観光係・耕地林務係ほか：4147】〈2,500万円〉

当町の豊かな森林資源と美しい自然景観を活かした観光産業を核に、地域の「稼ぐ力」を飛躍的に向上させることを目指します。
 また、地域商社を設立し、地域外からの多様な人材（関係人口）との連携を強化することで、町独自の魅力を引き出し、持続可能な地域経済の確立と国連が定める持続可能な開発目標（SDGs）への貢献を実現します。

◇ (新) ミヤマシジミPR事業【環境共生エネルギー係：2871】〈117万円〉

ミヤマシジミのキャラクターを作成し、生物多様性の理解促進とPRを図ります。

◇ (継) 輝く農山村地域振興事業

【農政係・環境共生エネルギー係：3302】〈2,995万円〉

長野県の伴走支援を受け、地域資源である「地域複合営農」（組織農業）をベースに、農業農村の維持・活性化を目指します。

◇ (継) ふるさと納税制度の推進

【企画係：1166】〈3,339万円〉

ふるさと納税制度を活用し、応援したい地域として「飯島町を選んでいただける」よう、町の魅力向上を図り、町とつながる関係人口の増加を目指します。



■ 地域と共にまちの未来を考える取り組み

◇ (新) 町の学校運営協議会の設置【学校教育係：5126】〈21万円〉

学校と地域の連携強化を図るため、町の協議会を一体的に整備・運営します。

◇ (拡) 地域公共交通計画の策定【企画係：1193】〈1,000万円〉

地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿を明らかにする地域公共交通マスタープラン（飯島町地域公共交通計画）を策定します。

◇ (拡) 自治組織あり方検討委員会【企画係：1192】〈71万円〉

自治会が抱える課題を把握し、自治会を維持し、及び存続していくために必要な事項について、調査及び検討を行います。

■ 新町発足70周年記念事業

◇ (新) 記念事業、冠事業等の実施

【総務係：1112】〈1,430万円〉

新町発足70周年を記念して、各種事業を開催します。



◆ 持続可能な環境保全の構築 ◆

■ 「生物多様性」「脱炭素・リサイクル」の取り組み

◇ (新) アプリを使用した住民参加型生物調査業務

【農政係・環境共生エネルギー係：3302】〈400万円〉

スマートフォンアプリを使用し、住民の皆さんと一緒に地域の身近なさまざまな生物を調査します。



◇ (新) 生物多様性地域戦略策定業務

【農政係・環境共生エネルギー係：3302】〈900万円〉

ネイチャーポジティブを基本に、地域の自然を以前の姿に戻し、さらに守り、活かすための計画を策定します。

◇ (新) 集会施設LED化支援事業【環境共生エネルギー係：2872】〈160万円〉

蛍光管の製造・輸出入の停止に向け、集会施設のLED化を補助します。
 （助成額上限：20万円）

◇ (新) 粉石けん製造機（粉砕機）の更新

【環境共生エネルギー係：2871】〈70万円〉

環境保全に力を入れている団体（粉石けんを作る会）の活動支援のための備品を更新します。

主な施策（新規・拡充事業等）のポイント説明

(新) 新規 (拡) 拡充 (継) 継続
【係名：事業コード】〈予算要求額〇〇〇万円〉
※事業の再掲有

◆ 物価高に対する支援（重点支援交付金） ◆

■ エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し支援

◇ (新) 飯島町住民税非課税世帯エアコン設置促進事業 【地域福祉係：2113】 <242万円>

近年の猛暑による熱中症リスク増加を踏まえ、町民の命と健康を守るため、生活保護世帯を含む住民税非課税世帯のエアコン設置等について支援します。

- ・対象者：居住する住宅にエアコン等がない
①生活保護世帯、②住民税非課税世帯
- ・助成金額：①生活保護世帯 購入費の10/10（上限73,000円）
②住民税非課税世帯 購入費の 2/3（上限48,000円）
- ・特定財源：国庫支出金（60万円）
県支出金（145万円）



◇ (新) 物価高騰対策臨時水道料金負担軽減事業 【水道係：2861】 <3,399万円>

水道料金の基本料金の8ヵ月分を無償化することで、物価高騰の影響を受けている生活者及び事業者を支援します。

- ・特定財源：国庫支出金（3,340万円）



◇ (新) 中小企業等に対する生産性向上支援事業 【商工観光係：4121】 <2,002万円>

物価高騰等の影響により収益性が伸びない中、中小企業等の業務効率化への取組みや省エネ機器への設備投資など、生産性の向上及び経営基盤の強化を支援します。

- ・対象事業：中小企業等（町内に店舗等がある事業者）の設備投資等の取組みのうち、
 - ①ソフト事業：ホームページの構築や社内システムの導入費等で、償却資産にならない取組み
 - ②ハード事業：省エネ機器等の購入や更新にかかる購入費で、償却資産として計上される取組み※ソフト事業とハード事業の併用はできない。
- ・助成金額：①ソフト事業 対象経費の2/3以内（上限20万円）
②ハード事業 対象経費の3/5以内（上限30万円）
※いずれも対象経費の下限を15万円とします。
- ・特定財源：国庫支出金（1,700万円）

◇ (新) 学校給食費負担軽減事業【学校教育係：5741】 <204万円>

物価高騰が続く中で安定的な学校給食を提供するため、中学校1食50円分の費用（高騰した分の食材購入費）を支援します。

- ・特定財源：国庫支出金（200万円）



(参考) 令和7年11月21日（閣議決定）国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用予定

第6次総合計画・基本計画に掲げる8つの柱

将来像

新しい発想で考える アルプスのまち

豊かな未来・自然・暮らし



<p>1 住民と行政の創合力による安全で安心なまちづくり</p>	<p>2 美しく快適な暮らしの環境を将来へつなぐ</p>	<p>3 誰もが健康で居場所と出番があり共に支え合える地域づくり</p>	<p>4 地域特性を生かした産業の創造と振興のまちづくり</p>	<p>5 暮らしを支える強靱で快適なライフラインの創造</p>	<p>6 魅力向上で住みたい・住み続けたい地域づくり</p>	<p>7 「子どもの元気」と「学びの力」でいきいき豊かな暮らし</p>	<p>8 将来像を実現する創造力にあふれた行政基盤づくり</p>
<p>(1) 災害に備えた防災体制の充実</p> <p>(2) 住民主体の防災力アップ</p> <p>(3) 新たな時代の消防団づくり</p> <p>(4) 先端技術を活用した未来のサービスづくり</p> <p>(5) 効果的で速やかな情報発信</p> <p>(6) 安心して暮らせる地域公共交通の確保</p> <p>(7) 未来を担う職員の育成と役場機能の効率化</p>	<p>(1) 脱炭素・自然共生のまちづくり</p> <p>(2) 資源を大切にす生活環境づくり</p> <p>(3) 接客ホスピタリティー向上</p> <p>(4) 公平で適正な税収の確保</p> 	<p>(1) 切れ目のない妊産婦・乳幼児への保健体制</p> <p>(2) 「生涯健康」支援</p> <p>(3) いつでも安心な地域医療体制づくり</p> <p>(4) みんなが支え合う地域福祉の実現</p> <p>(5) 障がいの有無にかかわらず幸せに暮らせるまちづくり</p> <p>(6) 高齢者も自分らしく暮らせるまちづくり</p> 	<p>(1) 将来を見据えた農地の有効利用</p> <p>(2) 地域の協力による農作業の効率化</p> <p>(3) スマート農業の推進</p> <p>(4) 就農希望者への積極支援</p> <p>(5) 地域資源を生かした農業の展開</p> <p>(6) 農業生産基盤の整備</p> <p>(7) 地域の特徴を生かした企業誘致</p> <p>(8) 販わう商店と買い物環境づくり</p> <p>(9) 新しいワークスタイルの推進と起業支援</p> <p>(10) スマート林業の推進</p> <p>(11) 治山・治水による森林の機能向上</p> <p>(12) 有害鳥獣等対策の推進</p>	<p>(1) 暮らしを支える道路の整備</p> <p>(2) 安全・安心の河川整備</p> <p>(3) 将来を見据えた都市づくり</p> <p>(4) 住宅施策と空き家対策</p> <p>(5) 地籍調査事業の推進</p> <p>(6) 安全で安心な水道の確保</p> <p>(7) 快適で衛生的な下水道・浄化槽の推進</p>	<p>(1) 町の魅力を生かした観光地域づくり</p> <p>(2) 若者や子育て世代の人口を増やす</p> <p>(3) 様々な世代の結婚を応援</p> <p>(4) 住民参加で盛り上げるコミュニティ機能</p> <p>(5) 将来を見据えた自治組織への支援</p> 	<p>(1) 子どもの健やかな体と豊かな心を育てる</p> <p>(2) 学校教育の充実</p> <p>(3) 子どものための家庭環境づくりの支援</p> <p>(4) 学ぼう「知ること・為すこと・共に生きること」</p> <p>(5) スポーツライフ「いつでも・どこでも・いつまでも」</p> <p>(6) 芸術・文化を守りつなぐ</p>	<p>(1) 将来像を目指す仕組みづくり</p> <p>(2) 住民ニーズに応える行政改革</p> <p>(3) 効果的・効率的な財政運営</p> <p>(4) 公共施設の適正管理・有効活用</p> <p>(5) 適正な会計事務</p> <p>(6) 議会・監査の支援</p> 

基本構想

基本計画

プロジェクト 分野を横断して取り組む必要がある施策をプロジェクトとして位置づけ推進します

I.住民と行政の創合力による 安全で安心なまちづくり

(新) 新規 (拡) 拡充 (継) 継続
【係名：事業コード】
【予算要求額〇〇〇万円】
※事業の再掲有

(1) 災害に備えた防災体制の充実

■ 防災対策費【危機管理係：1861】 <1,073万円>

(新) 防災行政無線屋外子局新設工事

防災無線の屋外子局（屋外スピーカー）を増設することで、従来から難聴となっている箇所の改善を図り、有事の通信を確保します。

* 特定財源：地方債（1,070万円）



(2) 住民主体の防災力アップ

■ 防災対策費【危機管理係：1861】 <60万円>

(拡) 自主防災組織整備事業（備蓄食料対応分）

自主防災組織（地区・自治会）が行う防災施設等の整備への補助金について、従来の対象品目に「備蓄食料・水」を加えることで、自主防災組織の主体的な共助の取り組みを支援します。



(3) 新たな時代の消防団づくり

■ 消防施設費【危機管理係：4931】 <451万円>

(新) 消防団詰所エアコン設置事業

災害時等に幅広い活躍が期待される消防団の拠点である各詰所について、エアコンを新設することで環境の改善を図り、近年の酷暑時の対策等、有事に活躍できる環境を整えます。



(4) 先端技術を活用した未来のサービスづくり

■ 情報機器管理費【デジタル化推進係：1167】 <83万円>

(拡) 電子申請への対応

住民の皆さんの利便性を図るため、公式SNS（LINE）を利用した電子申請を進めます。



(5) 効果的で速やかな情報発信

■ 広報広聴費【文書広報係：1122】 <1,900万円>

(新) 公式ホームページリニューアル（再構築業務）

だれも見やすく、使いやすいホームページにリニューアルします。

* 特定財源：国庫支出金（950万円）

(6) 安心して暮らせる地域公共交通の確保

■ 地域公共交通事業【企画係：1193】 <1,000万円>

(拡) 飯島町地域公共交通協議会負担金

地域にとって望ましい地域旅客運送サービスの姿を明らかにする地域公共交通マスタープラン（飯島町地域公共交通計画）を策定します。

策定期間：令和8～9年度



(7) 未来を担う職員の育成と役場機能の効率化

■ 一般管理費【総務係：1111】 <10万円>

(新) 刈払機取扱作業安全衛生教育受講料

Ⅱ.美しく快適な暮らしの環境 を将来へつなぐ

(新) 新規 (拡) 拡充 (継) 継続
【係名：事業コード】
【予算要求額〇〇〇万円】
※事業の再掲有

(1) 脱炭素・自然共生のまちづくり

■輝く農山村地域振興事業

【農政係・環境共生エネルギー係：3302】 <900万円>

(新) 生物多様性地域戦略策定業務

ネイチャーポジティブを基本に、地域の自然を以前の姿に戻し、さらに守り、活かすための計画を策定します。

* 特定財源：県支出金（600万円）



■環境衛生費【環境共生エネルギー係：2871】 <10万円>

(新) 雨水貯留設備設置補助

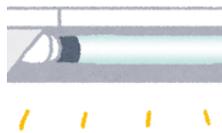
水資源の有効利用を図るため、雨水貯留設備の設置に係る費用の一部を助成します。（助成額上限：2万5千円）

■新エネルギー普及対策事業

【環境共生エネルギー係：2872】 <160万円>

(新) 集会施設LED化支援事業

蛍光管の製造・輸出入の停止に向け、集会施設のLED化を補助します。（助成額上限：20万円）



(2) 資源を大切に作る生活環境づくり

■環境衛生費【環境共生エネルギー係：2871】 <90万円>

(拡) 猫の繁殖制限手術費補助事業【20万円】

飼い主のいない猫または多頭飼育猫の去勢手術、避妊手術に係る費用の一部を助成します。

（助成金額）去勢手術費の1/2（上限5,000円）

避妊手術費の1/2（上限10,000円）



(新) 粉石けん製造機（粉砕機）【70万円】

環境保全に力を入れている団体（粉石けんを作る会）の活動支援のための備品を更新します。

(3) 接客ホスピタリティー向上

■戸籍住民基本台帳費【住民係：1311】

■税務総務費【税務係：1211】 <ゼロ予算>

(拡) 証明書コンビニ交付業務

住民サービス向上を図るため、コンビニの多機能端末を使い発行できる各種証明書（住民票・戸籍謄本・戸籍抄本・戸籍の附票・印鑑証明書・所得証明書）の手数料について、一律50円にします。



(4) 公平で適正な税収の確保

■税務基礎資料整備事業【税務係：1212】 <73万円>

(新) 家屋評価システム評価替設定業務

令和9年の固定資産税評価替えに向けて、家屋の適正な評価額を算出するため、システム変更します。



Ⅲ.誰もが健康で居場所と出番があり共に支え合える地域づくり

(新) 新規 (拡) 拡充 (継) 継続
 【係名：事業コード】
 【予算要求額〇〇〇万円】
 ※事業の再掲有

(1) いつでも安心な地域医療体制づくり

■ 福祉医療費給付事業【保健医療係：2401】 <5,610万円>

(拡) 福祉医療費給付金給付事業

精神障がい者の給付対象を拡充し、現在の通院のみから入院を加え、入通院について対象とします。

* 特定財源：県支出金 (2,380万円)

※対象とする手帳の等級は、精神保健福祉手帳1級及び2級を所持する者



(2) 高齢者も自分らしく暮らせるまちづくり

■ 一般介護予防事業費

【高齢者福祉係：介護保険特別会計7767】 <793万円>

(拡) 介護予防普及啓発事業 (フレイル予防教室)

介護予防の普及啓発に資する運動等に係る介護予防教室の椅子体操コースについて、田切地区の会場を新設します。

- (予定) ・いきいき体操コース (飯島会場・本郷会場・七久保会場)
 ・椅子体操コース (飯島会場・田切会場・七久保会場)
 ・趣味・体操コース (飯島会場)



Ⅳ.地域特性を生かした産業の創造と振興のまちづくり

(新) 新規 (拡) 拡充 (継) 継続
 【係名：事業コード】
 【予算要求額〇〇〇万円】
 ※事業の再掲有

(1) 地域資源を生かした農業の展開

■ いいじま未来共生イノベーション事業

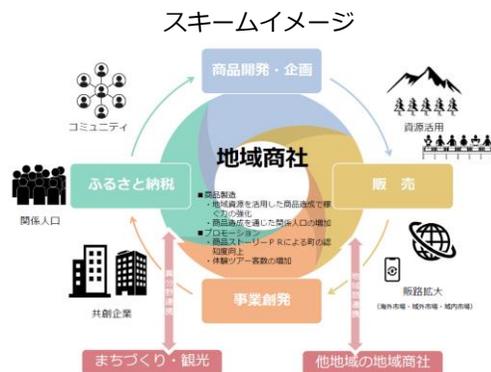
【農政係・商工観光係・耕地林務係ほか：4147】

(新) 地域資源を活用した持続可能な観光×産業創出 いいじま未来共生イノベーション事業 <2,500万円>

当町の豊かな森林資源と美しい自然景観を活かした観光産業を核に、地域の「稼ぐ力」を飛躍的に向上させることを目指します。

地域商社を設立し、地域外からの多様な人材 (関係人口) との連携を強化することで、町独自の魅力を引き出し、持続可能な地域経済の確立と、国連が定める持続可能な開発目標 (SDGs) への貢献を実現します。

* 特定財源：国庫支出金 (1,250万円)



■ 輝く農山村地域振興事業

【農政係・環境共生エネルギー係：3302】 <2,995万円>

(継) 環境と共生し、多様な主体が参画する先駆的な農村へ

長野県の伴走支援を受け、地域資源である「地域複合営農」(組織農業)をベースに、農業農村の維持・活性化を目指します。

【取り組みの方向性】

- ① 地域複合営農のブラッシュアップ
- ② 多様なアグリビジネスの創出と多分野との連携
- ③ 生物多様性地域戦略の策定に向けた調査・検討と環境保全型農業の推進
- ④ 地域内外の多様な者が関わり新たな価値の創出

* 特定財源：県支出金 (1,996万円)



(2) 農業生産基盤の整備

■ 農業水路等長寿命化・防災減災事業

【耕地林務係：3425】 <4,300万円>

(新) 水路改修工事

中央道併設水路橋水路補修工事 【4,000万円】

- ・ 工事請負費 (4,000万円)
- * 特定財源：県支出金 (2,560万円)、地方債 (750万円)

水路改修工事 (中平地区) 【300万円】

- ・ 工事請負費 (300万円)
- * 特定財源：県支出金 (192万円)、地方債 (50万円)、その他 (21万円)

(3) 賑わう商店と買い物環境づくり

■ 商工業振興費【商工観光係：4121】 <180万円>

(継) 移動販売支援事業補助金

「うえたん号」の運行費の一部を助成します。



(4) 新しいワークスタイルの推進と起業支援

■ 事業承継支援事業【商工観光係：4125】 <170万円>

(継) 事業承継支援

支援機関との連携により、相談対応や後継者マッチングなど企業の事業承継を支援します。



(5) スマート林業の推進

■ 林道整備事業【耕地林務係：3903】 <3,262万円>

(継) 林道補助・単独事業

- ・ 測量設計・監督業務 (382万円)
- ・ 工事請負費 (2,880万円)
- * 特定財源：県支出金 (1,172万円)、その他 (500万円)



V.暮らしを支える強靱で快適なライフラインの創造

(新) 新規 (拡) 拡充 (継) 継続

【係名：事業コード】

【予算要求額〇〇〇万円】

※事業の再掲有

(1) 暮らしを支える道路の整備

■ 社会資本整備総合交付金事業【建設係：4235】

<1億2,148万円>

(継) 道路改良工事

上ノ原幹線 (歩道整備) 【6,364万円】

- ・ 設計監理業務負担金 (214万円)
- ・ 工事請負費 (5,050万円)
- ・ 移転補償等 (1,100万円)
- * 特定財源：国庫支出金 (3,355万円)、地方債 (2,470万円)

鳥居原横断線ほか 【3,911万円】

- ・ 設計監理業務負担金 (161万円)
- ・ 工事請負費 (3,750万円)
- * 特定財源：国庫支出金 (2,035万円)、地方債 (1,490万円)

昭和通り線 (交差点改良) 【1,873万円】

- ・ 設計監理業務負担金 (73万円)
- ・ 工事請負費 (1,600万円)
- ・ 移転補償等 (200万円)
- * 特定財源：国庫支出金 (963万円)、地方債 (700万円)



■ 町道整備事業【建設係：4231】 <5,790万円>

(継) 柏木運動場進入路【5,190万円】

- ・設計監理業務 (240万円)
- ・工事請負費 (4,800万円)
- ・移設負担金 (150万円)
* 特定財源：地方債 (5,190万円)



(拡) 火の見線【600万円】

- ・工事請負費 (600万円)

■ 県営農道整備事業【建設係：4238】 <2,438万円>

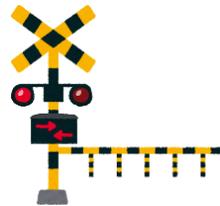
(継) 広域2号線 (歩道整備・舗装改修)

- ・工事負担金 (2,438万円)
* 特定財源：地方債 (2,190万円)

■ 踏切道改良計画事業【建設係：4240】 <3,860万円>

(継) 新田第一踏切改良工事

- ・設計監理業務負担金 (50万円)
- ・JR協定業務 (2,000万円)
- ・用地測量業務 (700万円)
- ・工事請負費 (1,050万円)
- ・用地購入 (60万円)
* 特定財源：国庫支出金 (2,068万円)、地方債 (1,520万円)



■ 道路メンテナンス事業【建設係：4252】 <6,444万円>

(継) 橋りょう長寿命化修繕工事

- ・設計監理業務負担金 (114万円)
- ・橋りょう点検負担金 (1,000万円)
- ・橋りょう点検業務 (1,500万円)
- ・長寿命化修繕詳細設計業務 (1,000万円)
- ・跨線橋定期点検協議業務 (230万円)
- ・工事請負費 (2,600万円)
* 特定財源：国庫支出金 (3,300万円)、地方債 (1,010万円)

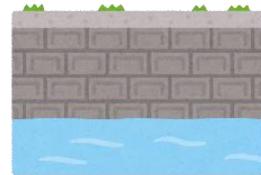


(2) 安全・安心の河川整備

■ 河川整備事業【建設係：4322】 <5,000万円>

(新) (準) 北田川整備事業【1,000万円】

- ・工事請負費 (1,000万円)
* 特定財源：地方債 (1,000万円)



(新) (準) 唐沢川整備事業【4,000万円】

- ・工事請負費 (4,000万円)
* 特定財源：地方債 (4,000万円)

(3) 将来を見据えた都市づくり

■ 都市計画総務費【都市計画係：4411】 <50万円>

(新) まちかどベンチ設置

都市計画マスタープラン及び立地適正化計画に基づいて、まちなかの環境整備を図ります。

(4) 安全で安心な水道の確保

■ 水道事業会計 <4,260万円>

(新) 樽ヶ沢浄水場更新基本計画策定業務【2,500万円】

(新) 水門遠隔制御システム設置工事【1,760万円】

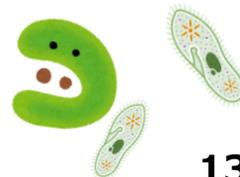
災害に強く、将来にわたり安定供給できる体制の構築を目指します。

(5) 快適で衛生的な下水道・浄化槽の推進

■ 下水道事業会計 <1,284万円>

(新) 汚泥減容事業

微生物とバイオ製剤の力により余剰汚泥発生量を減らすことで、汚泥処理にかかる経費と温室効果ガス排出量を削減します。



VI. 魅力向上で住みたい・ 住み続けたい地域づくり

(新) 新規 (拡) 拡充 (継) 継続
【係名：事業コード】
【予算要求額〇〇〇万円】
※事業の再掲有

(1) 町の魅力を生かした観光地域づくり

■ 観光費【商工観光係：4141】 <100万円>

(新) 観光パンフレット更新

■ 山岳観光費【商工観光係：4144】 <57万円>

(拡) 仮設トイレ設置

御嶽山駐車場に快適仮設トイレを追加設置します。



■ 体験拠点施設運営費【商工観光係：4145】 <1,045万円>

(継) i i ネイチャー春日平の運営

体験拠点施設 i i ネイチャー春日平の運営を行う地域おこし協力隊2名の報酬や活動費を計上し、民間企業とともに官民連携で運営します。



(2) 若者や子育て世代の人口を増やす

■ 定住促進事業【人口対策・移住定住推進係：1171】

<609万円>

(新) 空き家を活用した「田舎暮らし体験住宅」【525万円】

部屋数が多く改修が少ない空き家を借上げ、移住希望者の宿泊・交流場所にするとともに、こどもや高齢者などの日中の地域の居場所として運営します。

(地域おこし協力隊：移住定住の推進、移住コンシェルジュ)

(新) 「借上型定住促進住宅」の導入【84万円】

民間事業者と協力して、移住希望者へ空き家を活用した住まいの提供を行います。

* 特定財源：その他（56万円）

(3) 住民参加で盛り上げるコミュニティ機能の充実

■ 国際・友好都市交流費【企画係：1162】 <20万円>

(拡) 日本語教室開催の推進

外国籍住民との多文化共生社会を目指し、ボランティア団体の日本語教室運営を支援します。



(4) 将来を見据えた自治組織への支援

■ 協働のまちづくり推進費【企画係：1192】 <71万円>

(拡) 自治組織あり方検討委員会の開催

自治会が抱える課題を把握し、自治会を維持し、及び存続していくために必要な事項について、調査及び検討を行います。



Ⅶ. 「子どもの元気」と「学びの力」でいきいき豊かな暮らし

(新) 新規(拡) 拡充(継) 継続
【係名：事業コード】
【予算要求額〇〇〇万円】
※事業の再掲有

(1) 子どもの健やかな体と豊かな心を育てる

■ 認可保育園運営費【子育て支援係：2641】 <3,227万円>

(新) 保育園3歳以上児への主食の提供【175万円】

朝の限られた時間の中で登園準備を行う保護者の負担軽減や、あたたかいご飯の主食を提供することで食育の充実と食欲増進を図ることを目的とし、保育園給食での主食の提供をはじめます。



(新) 保育園遊戯室空調設置工事【3,052万円】

熱中症を予防し快適に過ごせる環境を整えるため、町内保育園3園遊戯室にエアコンを設置します。
* 特定財源：地方債(2,750万円)

(2) 学校教育の充実

■ 学校教育総務費【学校教育係：5121】 <136万円>

(新) 中学校卒業祝金事業

中学校卒業という節目を祝うとともに、進学や就職時に必要となる費用に対する保護者の経済的負担の軽減を目的として、卒業祝金(2万円)を支給します。



■ 地域教育推進活動費【学校教育係：5127】 <515万円>

(新) 地域プロジェクトマネージャーの配置

学校教育係が進める3つの柱の推進業務を担います。

- 1 外国語教育の推進
- 2 学校と地域の連携強化
- 3 魅力ある教育活動の検討・展開

持続可能な教育推進体制を構築し、将来にわたって、より良い教育環境の整備を進めます。

■ 小中学校管理費

【学校教育係：5211・5241・5311】 <253万円>

(新) 防災ヘルメットの整備

小中学校に折りたたみヘルメットを整備し、安心・安全な学校生活を送れるようにします。

■ 学校給食センター費【学校教育係：5741】 <4,128万円>

(新) 学校給食費の無償化

小学校給食費の保護者負担を軽減する国の制度に加え、中学校給食費を公費負担にし、給食費の無償化を図ります。

* 特定財源：県支出金(2,305万円)



(3) 子どものための家庭環境づくりの支援

■ 児童福祉総務費【子育て支援係：2611】 <19万円>

(新) こども誰でも通園制度

保護者の働き方に関係なく、0~2歳の未就園のお子さんが保育施設などを月一定時間まで時間単位で利用できる保育サービスです。



■ 放課後児童健全育成事業【子育て支援係：2661】

<ゼロ予算>

(新) 学童クラブ利用料の軽減

2人目きょうだい同時利用の場合、上の学年の児童を対象に利用料を半額とします。

■ 子ども第三の居場所運営費【子育て支援係：2662】

<1,440万>

(新) 子ども第三の居場所の運営

学校でも家庭でもない、子どもたちが安心して過ごせる居場所です。

* 特定財源：その他(1,440万円)



(4) 学ぼう「知ること・為すこと・共に生きること」

■ 公民館費【生涯学習係：5623】 <2,893万円>

(新) 七久保公民館改修工事

指定避難所でもある七久保公民館の長寿命化、環境改善を図ります。

- ・改修工事 (2,673万円)
- ・工事設計監理業務 (220万円)
- * 特定財源：地方債 (2,600万円)



(5) スポーツライフ「いつでも・どこでも・いつまでも」

■ 屋外運動場管理費【生涯学習係：5722】 <1億4,231万円>

(継) 柏木運動場整備事業 (運動場、駐車場・ヘリポート)

令和10年度「信州やまなみ国スポ」ホッケー競技サブ会場である柏木運動場を、令和7～8年度にかけて整備します。

- ・設計監理業務 (408万円)
- ・整備工事 (1億3,823万円)
- * 特定財源：県支出金 (6,775万円)
地方債 (7,300万円)



(6) 芸術・文化を守りつなぐ

■ 文化館費【生涯学習係：5641】 <3,046万円>

(新) 文化館指定管理業務

飯島町文化館の活性化のため、指定管理制度を導入します。
管理者は、特定非営利法人アクターズゼミナール伊那塾です。

■ 埋蔵文化財調査費【生涯学習係：5652】 <5,341万円>

(新) 日曾利遺跡発掘調査業務

「県営中山間地域農業農村総合整備事業 (日曾利地区)」に伴う埋蔵文化財発掘調査を、長野県から受託して実施します。

* 特定財源：その他 (5,340万円)

■ 歴史民俗資料館費【生涯学習係：5661】 <1,644万円>

(新) 飯島陣屋駐車場整備工事

国道153号から飯島陣屋への入り口に駐車場を整備して来館者の利便性向上を図るとともに、伊那街道飯島宿の説明看板を設置します。

- ・設計監理業務 (170万円)
- ・整備工事 (1,474万円)
- * 特定財源：地方債 (1,470万円)

Ⅷ. 将来像を実現する創造力にあふれた行政基盤づくり

(新) 新規 (拡) 拡充 (継) 継続

【係名：事業コード】
【予算要求額〇〇〇万円】

※事業の再掲有

(1) 公共施設の適正管理・有効活用

■ 財産管理費【財政係：1151】 <ゼロ予算>

(新) 公共施設等総合管理計画改訂の検討

飯島町人口ビジョンの改訂や公共施設の現状、将来のあり方を踏まえ、公共施設等総合管理計画と個別施設計画の改訂に向けて検討します。

新町発足70周年記念事業 <1,430万円>

主な記念事業

- 記念式典 9/20(日)
- 自治功労者表彰
- 記念コンサート
- 朗読劇
- パネル展
- 記念品グッズ
- 記念誌の発行
- 県庁めぐりウォーク など



【建設水道課】

■ 道路維持費【建設係：4221】 <264万円>

- ・ 道路付属物点検業務

■ 町道整備事業【建設係：4231】 <2,327万1千円>

- ・ 用地測量業務ほか（柏木運動場進入路） <920万円>
- ・ 道路改良工事ほか（一ツ石線） <1,210万円>
- ・ 道路用地ほか（上ノ原幹線） <21万1千円>
- ・ 道路改良工事補償（第一横道線） <176万円>

■ 社会資本整備総合交付金事業【建設係：4235】 <1億7,435万円>

- ・ 路盤調査業務（秋葉線ほか） <300万円>
- ・ 道路改良工事（鳥居原横断線ほか） <9,646万2千円>
- ・ 道路改良工事（上ノ原幹線、昭和通り線） <3,734万2千円>
- ・ 道路舗装補修工事（天神松線） <3,754万6千円>

■ 踏切道改良計画事業【建設係：4240】 <7,400万円>

- ・ J R協定業務（新田第一踏切道路改良工事）

■ 道路メンテナンス事業【建設係：4252】 <5,499万9千円>

- ・ 橋りょう点検業務（久根平橋ほか） <2,445万3千円>
- ・ 橋りょう長寿命化修繕工事（与田切川橋） <3,054万6千円>

■ 国県関連事業【都市計画係：4261】 <350万円>

- ・ 県道千人塚公園線測量設計業務（北街道地区）

■ 都市計画総務費【都市計画係：4411】 <198万円>

- ・ 特定用途制限地域都市計画決定手続業務

■ 町営住宅整備事業【都市計画係：4512】 <22万円>

- ・ 陣馬住宅不動産鑑定評価

【総務課】

■ 役場庁舎管理費【総務係：1152】 <700万円>

- ・ 空調設備更新に係る調査検討及び実施設計業務

■ 消防施設費【危機管理係：4931】 <2,865万円>

- ・ 消防団車両更新（101ポンプ車）

【産業振興課】

■ 農村地域防災減災事業【耕地林務係：3415】 <330万円>

- ・ 計画変更概要書作成業務（飯島地区）

■ 農業水路等長寿命化・防災減災事業【耕地林務係：3425】 <3,900万円>

- ・ 測量設計業務（飯島地区） <400万円>
- ・ 測量設計業務（中平地区） <150万円>
- ・ 水路改修工事（南町地区） <2,300万円>
- ・ 水路改修工事（中平地区） <1,050万円>

地域おこし協力隊事業 <合計 約3,540万円>

令和8年度隊員数：7名

■（継・新）定住促進事業（4名）

【人口対策・移住定住推進係：1171】 <1,969万円>

活動内容：（継）空き家活用事業、（新）移住定住の推進事業、
（新）関係人口の創出事業、（新）移住コンシェルジュ事業

■（継）環境衛生費（1名）【環境共生エネルギー係：2871】 <525万円>

活動内容：ミヤマシジミに係る環境保全および環境衛生事業

■（継）体験拠点施設運営費（2名）【商工観光係：4145】 <1,045万円>

活動内容：にぎわい創出事業、i i ネイチャー春日平の運営

一般会計予算フレーム

款	本年度当初予算額	前年度当初予算額	構成比 (%)	比較	款	本年度当初予算額	前年度当初予算額	構成比 (%)	比較
1 町税	12億3,134万4千円	11億5,612万円	18.9	7,522万4千円	1 議会費	7,470万1千円	7,598万6千円	1.2	△128万5千円
2 地方譲与税	7,402万8千円	7,855万3千円	1.1	△452万5千円	2 総務費	10億2,996万9千円	11億4,743万6千円	15.8	△1億1,746万7千円
3 利子割交付金	300万円	30万円	0.1	270万円	3 民生費	16億216万4千円	15億6,121万6千円	24.6	4,094万8千円
4 配当割交付金	700万円	360万円	0.1	340万円	4 衛生費	4億5,740万3千円	3億8,764万3千円	7.0	6,976万円
5 株式等譲渡所得割交付金	700万円	220万円	0.1	480万円	6 農林水産業費	8億1,548万1千円	6億5,489万6千円	12.5	1億6,058万5千円
6 法人事業税交付金	2,000万円	1,600万円	0.3	400万円	7 商工費	3億1,509万1千円	2億7,786万8千円	4.8	3,722万3千円
7 地方消費税交付金	2億4,320万円	2億1,250万円	3.7	3,070万円	8 土木費	7億4,289万1千円	7億8,904万7千円	11.4	△4,615万6千円
9 環境性能割交付金	55万円	660万円	0.0	△605万円	9 消防費	1億8,021万円	1億9,993万7千円	2.8	△1,972万7千円
11 地方特例交付金	1,907万2千円	750万円	0.3	1,157万2千円	10 教育費	7億7,941万1千円	9億3,946万6千円	12.0	△1億6,005万5千円
12 地方交付税	23億7,000万円	22億1,300万円	36.4	1億5,700万円	11 災害復旧費	2万6千円	2万6千円	0.0	0円
13 交通安全対策特別交付金	100万円	110万円	0.0	△10万円	12 公債費	4億9,259万2千円	4億9,141万3千円	7.6	117万9千円
14 分担金及び負担金	2,369万9千円	2,450万9千円	0.4	△81万円	13 諸支出金	6万1千円	6万6千円	0.0	△5千円
15 使用料及び手数料	6,165万8千円	6,353万7千円	1.0	△187万9千円	14 予備費	2,000万円	2,000万円	0.3	0円
16 国庫支出金	5億7,151万8千円	7億2,306万6千円	8.8	△1億5,154万8千円					
17 県支出金	4億8,428万4千円	5億8,627万4千円	7.4	△1億199万円					
18 財産収入	1,520万8千円	1,412万7千円	0.2	108万1千円					
19 寄附金	1億円	1億3,000万円	1.5	△3,000万円					
20 繰入金	2億3,870万1千円	4億1,935万9千円	3.7	△1億8,065万8千円					
21 繰越金	7,000万円	7,000万円	1.1	0円					
22 諸収入	4億7,273万8千円	2億8,695万5千円	7.3	1億8,578万3千円					
23 町債	4億9,600万円	5億2,970万円	7.6	△3,370万円					
合計	65億1,000万円	65億4,500万円	100.0	△3,500万円		65億1,000万円	65億4,500万円	100.0	△3,500万円

一般会計「歳入予算」のポイント

【ポイント】

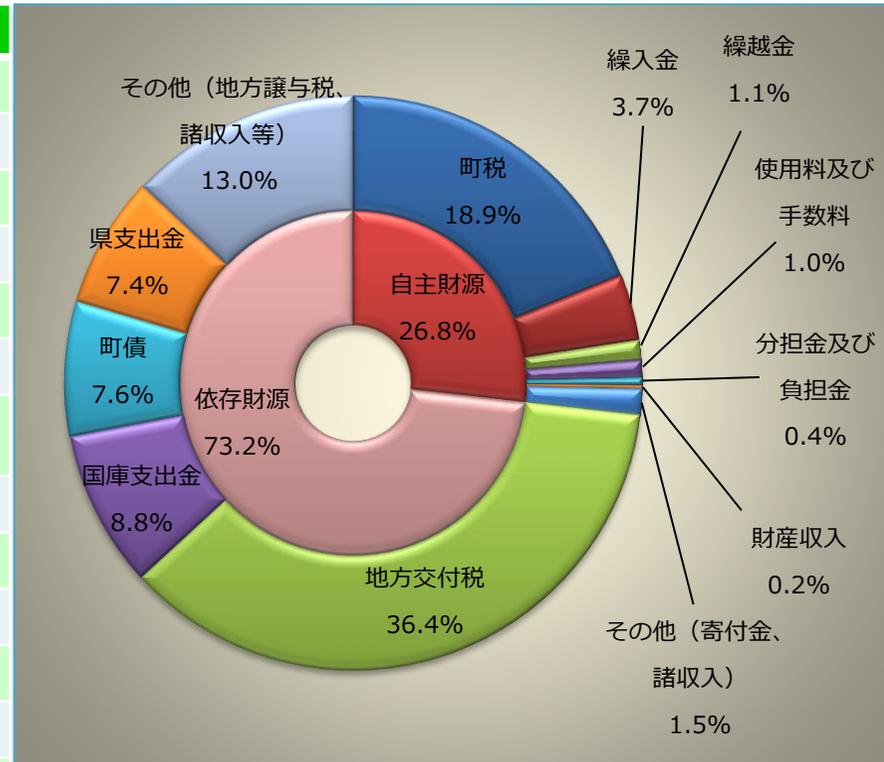
歳入の総額は65億1,000万円です。

歳入全体では、長野県企業局の水力発電所新設等に伴う県有資産所在市町村交付金の増による町税の増、国の地方財政対策や令和7年度の地方交付税の収入見込額等の勘案により地方交付税が増となっていますが、地方公共団体情報システムの標準化・共通化の完了やインフラ、公共施設等の整備に伴う国県支出金、繰入金の減により、令和7年度と比較して0.5%（3,500万円）の減となっています。

■令和8年度歳入（収入）の内訳

区分		予算額	対前年度増減額	増減率
自主財源	町税	12億3,134万4千円	7,522万4千円	6.5%
	分担金及び負担金	2,369万9千円	△81万円	△3.3%
	使用料及び手数料	6,165万8千円	△187万9千円	△3.0%
	財産収入	1,520万8千円	108万1千円	7.7%
	繰入金	2億3,870万1千円	△1億8,065万8千円	△43.1%
	繰越金	7,000万円	0円	0.0%
	その他（寄付金・諸収入）	1億655万1千円	△2,416万5千円	△18.5%
	小計	17億4,716万1千円	△1億3,120万7千円	△7.0%
依存財源	地方交付税	23億7,000万円	1億5,700万円	7.1%
	国庫支出金	5億7,151万8千円	△1億5,154万8千円	△21.0%
	県支出金	4億8,428万4千円	△1億199万円	△17.4%
	町債	4億9,600万円	△3,370万円	△6.4%
	その他（地方譲与税、諸収入等）	8億4,103万7千円	2億2,644万5千円	36.8%
	小計	47億6,283万9千円	9,620万7千円	2.1%
合計		65億1,000万円	△3,500万円	△0.5%

■財源割合（構成）



(参考)自主財源は、自治体が自ら権能に基づいて自主的に収入できる財源で、自主財源比率は、財源全体に占める自主財源の比率です。自主財源の多少は、行政活動の自立性、安定性を図る尺度となります。しかし、現行の地方財政制度では、地方交付税や国庫支出金が自主財源の補完的要素を有していることや、大きな投資（起債）などの要因により見かけ上の比率が大きく変動することがあることから、この比率が低いことが必ずしも財政運営の安定性を損ねているとは限りません。

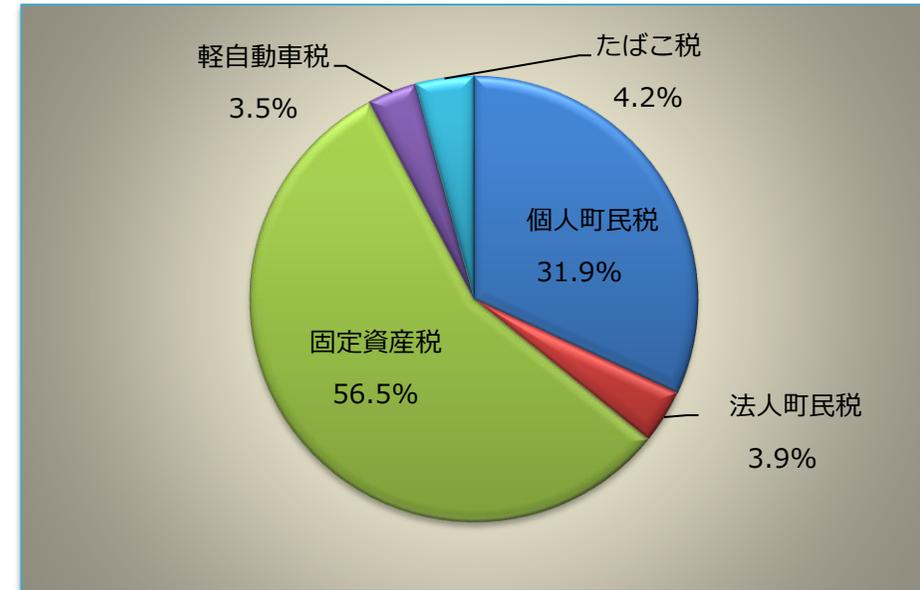
一般会計「歳入予算」の主な内容（自主財源）

町税 12億3,134万4千円 前年度比 7,522万4千円（6.5%）増

【主な増減理由】 県有資産所在市町村交付金の増による増

- ・個人町民税 ⇒ 税制改正に伴う各種控除の拡大による減
- ・固定資産税 ⇒ 長野県企業局の水力発電所新設等による交付金の増
- ・軽自動車税 ⇒ 税制改正に伴う環境性能割の廃止による減

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
町民税	4億4,136万7千円	△423万4千円	△1.0%
個人町民税	3億9,326万6千円	△423万4千円	△1.1%
法人町民税	4,810万1千円	0円	0.0%
固定資産税	6億9,614万8千円	8,290万8千円	13.5%
軽自動車税	4,282万9千円	△165万円	△3.7%
たばこ税	5,100万円	△180万円	△3.4%
合計	12億3,134万4千円	7,522万4千円	6.5%



繰入金 2億3,870万1千円 前年度比 1億8,065万8千円（43.1%）減

【主な増減理由】

- ・財政調整基金 ⇒ 9,500万円の減
- ・減債基金 ⇒ 230万円の減
- ・公共施設等整備基金 ⇒ 3,030万円の減
- ・高度情報化基金 ⇒ 1,930万円の減
- ・ふるさといいじま応援基金 ⇒ 1,695万8千円の減
- ・企業版ふるさと納税基金 ⇒ 500万円の減

■ 財政調整基金当初予算繰入金の推移(万円)



区分	予算額	対前年度増減額	増減率
財政調整基金	8,500万円	△9,500万円	△52.8%
減債基金	1,490万円	△230万円	△13.4%
公共施設等整備基金	4,000万円	△3,030万円	△43.1%
高度情報化基金	0円	△1,930万円	皆減
地域福祉基金	1,500万円	△1,180万円	△44.0%
ふるさといいじま応援基金	5,728万1千円	△1,695万8千円	△22.8%
企業版ふるさと納税基金	2,500万円	△500万円	△16.7%
海外派遣国際交流事業基金	152万円	0円	0.0%
宿泊税交付金事業基金	新設	新設	新設
合計	2億3,870万1千円	△1億8,065万8千円	△43.1%

一般会計「歳入予算」の主な内容（依存財源1）

町債 4億9,600万円 前年度比3,370万円（6.4%）減

【主な増減理由】

- ・緊急防災・減災事業 ⇒ 6,240万円の減
（消防団機能強化整備事業、県防災行政無線更新負担金ほか）
- ・子ども・子育て支援事業 ⇒ 2,070万円の増
（保育園環境改善事業）
- ・デジタル活用推進事業 ⇒ 1,440万円の増
（水道事業水門遠隔制御システム設置工事への補助）
- ・社会資本整備総合交付金事業
⇒ 2,440万円の減（町道南田切線、高尾原北線）
- ・緊急自然災害防止対策事業 ⇒ 2,680万円の増
（河川改修工事、凍上災害防止対策舗装補修工事）
- ・柏木運動場整備事業 ⇒ 3,500万円の減

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
総務債（緊急防災・減災事業）	1億60万円	△6,240万円	△38.3%
総務債（脱炭素化推進事業）	240万円	240万円	皆増
総務債（デジタル活用推進事業）	1,440万円	1,440万円	皆増
民生債（子ども・子育て支援事業）	3,320万円	2,070万円	165.6%
農林水産業債（県営農道整備事業ほか）	7,760万円	570万円	7.9%
農林水産業債（緊急自然災害防止対策事業）	2,760万円	△2,970万円	△51.8%
土木債（社会資本整備総合交付金事業ほか）	9,800万円	△2,390万円	△19.6%
土木債（緊急自然災害防止対策事業）	6,650万円	5,650万円	565.0%
教育債（柏木運動場整備事業）	3,500万円	△3,500万円	△50.0%
教育債（七久保公民館改修工事ほか）	4,070万円	1,760万円	76.2%
合計	4億9,600万円	△3,370万円	△6.4%

一般会計「町債」の状況

区分	令和7年度末残高見込	割合	年度中増減見込		令和8年度当初予算時	割合
			借入見込額	償還予定額		
その他の町債	28億1,642万円	68.3%	4億9,600万円	3億1,427万円	29億9,815万円	72.1%
臨時財政対策債	13億850万円	31.7%	0円	1億4,593万円	11億6,257万円	27.9%
合計	41億2,492万円	100.0%	4億9,600万円	4億6,020万円	41億6,072万円	100.0%

* 町債全体の合計残高は、令和7年度末見込みで41億2,492万円、令和8年度中の増減見込みにより、令和8年度当初予算時点で41億6,072万円となっています。

※令和7年度末残高見込及び令和8年度当初予算時の数値は、令和7年度3月補正予算（案）までの数値を反映させたものであり、今後、令和7年度中の補正予算や事業費の確定等により変動することがあります。
※元金のみ（利息は含まれない）

地方交付税 23億7,000万円 前年度比 1億5,700万円（7.1%）増

【主な増減理由】

- ・国の地方財政対策、令和7年度の地方交付税の収入見込額等を勘案し、1億5,700万円の増

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
普通交付税	22億円	1億5,700万円	7.7%
特別交付税	1億7,000万円	0円	0.0%
合計	23億7,000万円	1億5,700万円	7.1%

一般会計「歳入予算」の主な内容（依存財源2）

国庫支出金 5億7,151万8千円 前年度比 1億5,154万8千円（21.0%）減

【主な増減理由】

- ・町道上ノ原幹線、昭和通り線などの道路整備事業に係る「社会資本整備総合交付金」3,037万5千円の減
- ・物価高騰対策に係る「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金（推奨事業メニュー分）」5,300万円の増
- ・地方公共団体情報システムの標準化・共通化に係る「デジタル基盤改革支援補助金」9,470万8千円の減
- ・小中学校の児童・生徒用タブレット端末の更新に係る「学校ICT環境整備事業補助金」1,943万3千円の減

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
国庫支出金	5億7,151万8千円	△1億5,154万8千円	△21.0%
県支出金	4億8,428万4千円	△1億199万円	△17.4%
合計	10億5,580万2千円	△2億5,353万8千円	△19.4%

県支出金 4億8,428万4千円 前年度比 1億199万円（17.4%）減

【主な増減理由】

- ・子ども第三の居場所整備に係る「子ども・子育て支援施設整備交付金」1,127万円の減
- ・国の小学校学校給食無償化制度に係る「給食費負担軽減交付金」2,305万1千円の増
- ・柏木運動場整備に係る「国民スポーツ大会市町村競技施設整備費補助金」1億1,292万1千円の減

地方譲与税・各種交付金 3億7,485万円 前年度比 4,649万7千円（14.2%）増

【主な増減理由】

○令和8年度の国の地方財政対策や長野県の地方譲与税・交付金の収入見込額の情報に基づき、過去の決算見込額等を勘案し試算を行った。

- ・地方譲与税の内訳では、自動車重量譲与税が前年度同額の5,600万円、地方揮発油譲与税が400万円、森林環境譲与税が52万5千円の減
- ・県の収入見込みからの試算により、利子割交付金が900%、株式等譲渡所得割交付金が218.2%、配当割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金が、それぞれ14.4%～94.4%の増
- ・税制改正により、環境性能割交付金が605万円（91.7%）の減となった一方、地方揮発油譲与税や軽自動車税環境性能割等の減収補填に係る地方特例交付金が1,157万2千円（154.3%）の増

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
地方譲与税	7,402万8千円	△452万5千円	△5.8%
利子割交付金	300万円	270万円	900.0%
配当割交付金	700万円	340万円	94.4%
株式等譲渡所得割交付金	700万円	480万円	218.2%
法人事業税交付金	2,000万円	400万円	25.0%
地方消費税交付金	2億4,320万円	3,070万円	14.4%
環境性能割交付金	55万円	△605万円	△91.7%
地方特例交付金	1,907万2千円	1,157万2千円	154.3%
交通安全対策特別交付金	100万円	△10万円	△9.1%

一般会計「歳出予算」(目的別)のポイント

【ポイント】

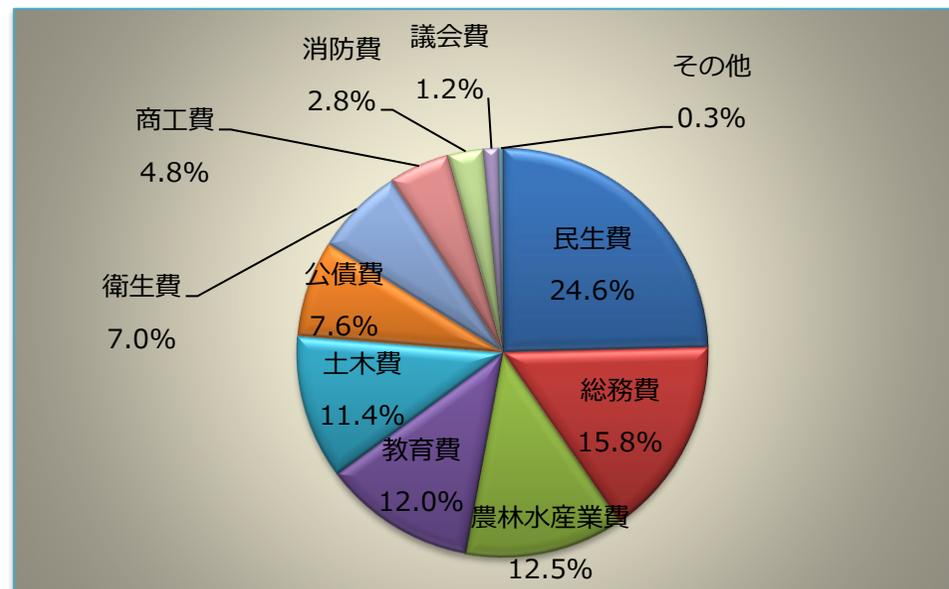
歳出の総額は65億1,000万円です。

歳出全体では、日曾利地区と本郷島河原地区のほ場整備事業等による農林水産業費の増や物価高騰対策臨時水道料金負担軽減事業等による衛生費の増、また、いいじま未来共生イノベーション事業や物価高騰対策として実施する中小企業等に対する生産性向上支援事業等により商工費が増となっていますが、信州やまなみ国スポホッケー競技サブ会場整備の進捗による教育費の減や地方公共団体情報システムの標準化・共通化の完了に伴い総務費が減となり、令和7年度と比較して0.5%(3,500万円)の減となっています。

■令和8年度歳出(支出)の目的別内訳

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
議会費	7,470万1千円	△128万5千円	△1.7%
総務費	10億2,996万9千円	△1億1,746万7千円	△10.2%
民生費	16億216万4千円	4,094万8千円	2.6%
衛生費	4億5,740万3千円	6,976万円	18.0%
農林水産業費	8億1,548万1千円	1億6,058万5千円	24.5%
商工費	3億1,509万1千円	3,722万3千円	13.4%
土木費	7億4,289万1千円	△4,615万6千円	△5.8%
消防費	1億8,021万円	△1,972万7千円	△9.9%
教育費	7億7,941万1千円	△1億6,005万5千円	△17.0%
災害復旧費	2万6千円	0円	0.0%
公債費	4億9,259万2千円	117万9千円	0.2%
諸支出金	6万1千円	△5千円	△7.6%
予備費	2,000万円	0円	0.0%
合計	65億1,000万円	△3,500万円	△0.5%

■目的別割合



■目的別の主な増減理由

- ・総務費では主に地方公共団体情報システムの標準化・共通化の完了に伴う上伊那広域連合負担金8,088万2千円の減
- ・衛生費では主に物価高騰対策臨時水道料金負担軽減事業3,398万7千円の増
- ・農林水産業費では主に日曾利地区・本郷島河原地区のほ場整備事業2億1,520万円の増
- ・商工費では主にいいじま未来共生イノベーション事業2,500万円、中小企業等に対する生産性向上支援事業2,000万円の増
- ・教育費では主に国民スポーツ大会の会場等整備2億3,718万円の減

一般会計「歳出予算」(性質別)のポイント

【ポイント】

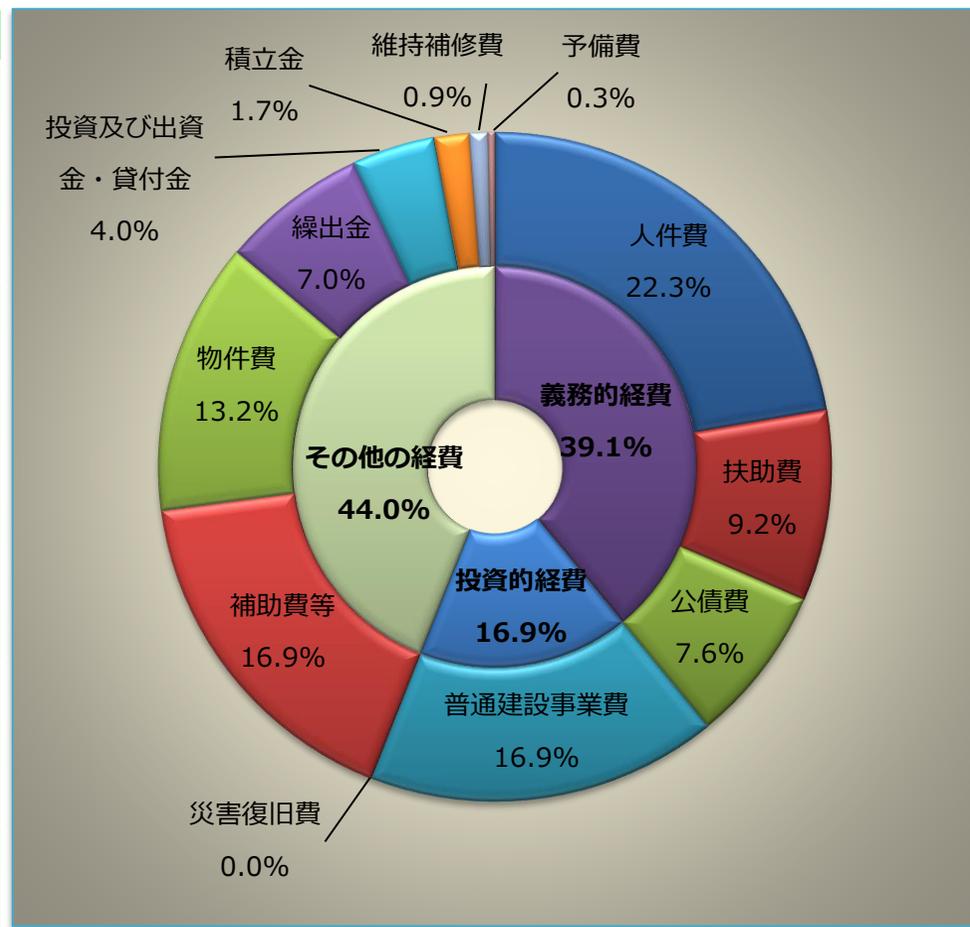
歳出全体では、社会資本整備総合交付金事業等に係る道路改良工事や国民スポーツ大会ホッケー競技サブ会場である柏木運動場整備事業等の減による普通建設事業費の減、下水道事業会計への出資の減により出資金が減となっていますが、事務費や給付費の増に係る3つの特別会計と物価高騰対策事業に係る水道料基本料金負担軽減のための水道事業会計への繰出しの増による繰出金の増、道路の舗装と構造物の補修工事が増えたことにより維持補修費が増えています。

(参考) 普通建設事業の補助・単独割合：補助事業費3億6,579万1千円(33.2%)、単独事業費7億3,466万9千円(66.8%)

■ 令和8年度歳出(支出)の性質別内訳

区分	予算額	対前年度増減額	増減率
義務的経費	25億4,438万8千円	9,194万8千円	3.7%
人件費	14億5,522万5千円	9,507万9千円	7.0%
扶助費	5億9,657万1千円	△431万円	△0.7%
公債費	4億9,259万2千円	117万9千円	0.2%
投資的経費	11億48万6千円	△1億7,640万5千円	△13.8%
普通建設事業費	11億46万円	△1億7,640万5千円	△13.8%
災害復旧費	2万6千円	0円	0.0%
その他経費	28億6,512万6千円	4,945万7千円	1.8%
物件費	8億5,675万2千円	△40万6千円	△0.0%
維持補修費	5,978万4千円	4,467万3千円	295.6%
補助費等	10億9,838万5千円	2,224万5千円	2.1%
積立金	1億1,052万3千円	△2,434万4千円	△18.1%
投資及び出資金・貸付金	2億6,190万1千円	△5,240万円	△16.7%
繰出金	4億5,778万1千円	5,968万9千円	15.0%
予備費	2,000万円	0円	0.0%
合計	65億1,000万円	△3,500万円	△0.5%

■ 性質別割合(構成)



一般会計「基金」の状況

【ポイント】

財政調整基金残高は、令和7年度末で約10億9,100万円の見込みとなっており、令和8年度の繰入金8,500万円と積立金470万円により、令和8年度当初時点で約10億1,100万円となっています。

基金全体の合計残高は、令和7年度末で約20億2,300万円、令和8年度中の増減見込みにより、令和8年度当初時点で約18億9,400万円となっています。

■基金残高

区分	令和7年度末残高見込	年度中増減見込		令和8年度当初予算時
		繰入金	積立金	
財政調整基金	10億9,134万8千円	8,500万円	470万円	10億1,104万8千円
減債基金	9,702万1千円	1,490万円	30万1千円	8,242万2千円
公共施設等整備基金	4億4,082万8千円	4,000万円	240万円	4億322万8千円
高度情報化基金	2億128万7千円	0円	60万円	2億188万7千円
地域福祉基金	1億877万7千円	1,500万円	71万1千円	9,448万8千円
ふるさといいま応援基金	5,060万7千円	5,728万1千円	7,009万1千円	6,341万7千円
海外派遣国際交流事業基金	309万円	152万円	1万4千円	158万4千円
企業版ふるさと納税基金	3,007万6千円	2,500万円	3,010万1千円	3,517万7千円
宿泊税交付金事業基金	0円	0円	160万円5千円	160万円5千円
合計	20億2,303万4千円	2億3,870万1千円	1億1,052万3千円	18億9,485万6千円

主要建設事業の状況

【ポイント】

普通建設事業の総額は、11億46万円で、令和7年度と比較して13.8%（1億7,640万5千円）の減となっています。

社会資本整備総合交付金等の国庫支出金や公共事業等債等の町債を財源とした道路等の改良工事・補修工事、国民スポーツ大会ホッケー競技サブ会場である柏木運動場整備事業、公共事業等債の町債等を財源としたほ場整備事業などが大半を占めています。

◎ = 新規事業 ○ = 大幅増額事業

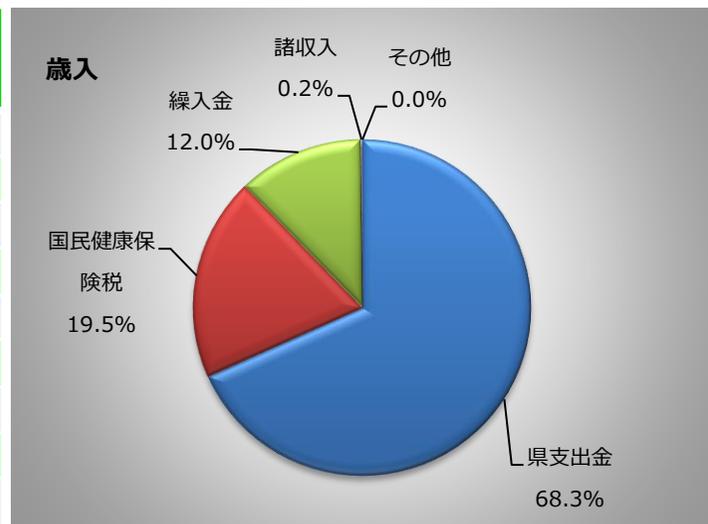
事業名			予算額
産業振興課		農地整備事業（農業用排水路改修工事）	2,970万円
	○	農業水路等長寿命化・防災減災事業（飯島地区、中平地区）	4,300万円
	○	県営事業（JR水管橋、中央道跨水路橋、日皆利地区ほ場整備、新井用水）	5,941万円
建設水道課	○	道路更新防災対策事業（橋りょう点検、横沢橋長寿命化修繕工事ほか）	5,100万円
		社会資本整備総合交付金事業（上ノ原幹線、昭和通り線、鳥居原横断線、天神松線ほか）	1億1,700万円
		踏切道改良計画事業（新田第一踏切）	2,700万円
教育委員会	○	河川整備事業（（準）北田川、（準）唐沢川）	5,000万円
	◎	保育園3園遊戯室空調設置工事	3,057万2千円
	◎	七久保公民館改修工事	2,893万円
	◎	飯島陣屋駐車場整備工事	1,643万4千円
		柏木運動場整備事業	1億4,231万円

特別会計の状況①

国民健康保険特別会計 8億2,753万4千円 前年度比 5,230万5千円 (5.9%) 減

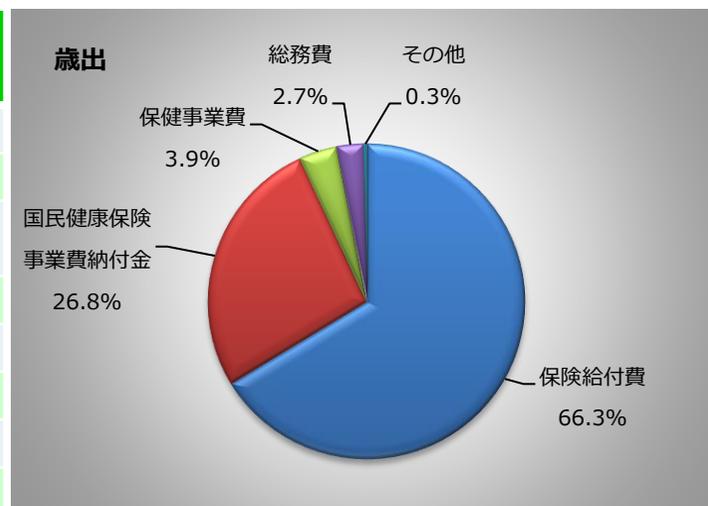
(歳入)

款	令和8年度		令和7年度		比較	増減率 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 国民健康保険税	1億6,170万3千円	19.5	1億5,984万6千円	18.2	1,85万7千円	1.2
4 使用料及び手数料	10万円	0.0	10万円	0.0	0円	0.0
5 国庫支出金	0円	0.0	0円	0.0	0円	0.0
6 県支出金	5億6,532万3千円	68.3	6億1,208万7千円	69.6	△4,676万4千円	△7.6
8 財産収入	27万9千円	0.0	26万6千円	0.0	13万円	4.9
10 繰入金	9,882万4千円	12.0	1億623万5千円	12.1	△741万1千円	△7.0
11 繰越金	1千円	0.0	1千円	0.0	0円	0.0
12 諸収入	130万4千円	0.2	130万4千円	0.1	0円	0.0
歳入合計	8億2,753万4千円	100.0	8億7,983万9千円	100.0	△5,230万5千円	△5.9



(歳出)

款	令和8年度		令和7年度		比較	増減率 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 総務費	2,231万4千円	2.7	1,987万3千円	2.3	244万1千円	12.3
2 保険給付費	5億4,894万6千円	66.3	5億9,434万4千円	67.6	△4,539万8千円	△7.6
3 国民健康保険事業費納付金	2億2,131万1千円	26.8	2億2,738万2千円	25.8	△607万1千円	△2.7
6 保健事業費	3,254万1千円	3.9	3,563万1千円	4.0	△309万円	△8.7
7 基金積立金	28万円	0.0	26万7千円	0.0	1万3千円	4.9
9 諸支出金	50万1千円	0.1	50万1千円	0.1	0円	0.0
10 予備費	164万1千円	0.2	184万1千円	0.2	△20万円	△10.9
歳出合計	8億2,753万4千円	100.0	8億7,983万9千円	100.0	△5,230万5千円	△5.9



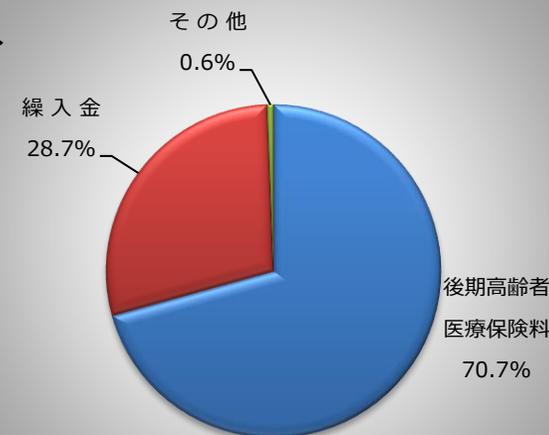
特別会計の状況②

後期高齢者医療特別会計 2億1,502万4千円 前年度比 2,577万8千円 (13.6%) 増

(歳入)

款	令和8年度		令和7年度		比較	増減率 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 後期高齢者医療保険料	1億5,204万2千円	70.7	1億3,270万4千円	70.1	1,933万8千円	14.6
4 繰入金	6,177万8千円	28.7	5,533万8千円	29.3	644万円	11.6
5 繰越金	100万円	0.5	100万円	0.5	0円	0.0
6 諸収入	20万4千円	0.1	20万4千円	0.1	0円	0.0
歳入合計	2億1,502万4千円	100.0	1億8,924万6千円	100.0	2,577万8千円	13.6

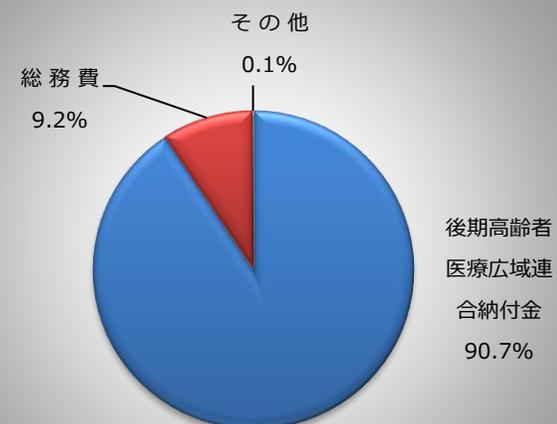
歳入



(歳出)

款	令和8年度		令和7年度		比較	増減率 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 総務費	1,971万2千円	9.2	1,661万7千円	8.8	309万5千円	18.6
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1億9,500万8千円	90.7	1億7,232万5千円	91.1	2,268万3千円	13.2
3 諸支出金	25万4千円	0.1	25万4千円	0.1	0円	0.0
4 予備費	5万円	0.0	5万円	0.0	0円	0.0
歳出合計	2億1,502万4千円	100.0	1億8,924万6千円	100.0	2,577万8千円	13.6

歳出



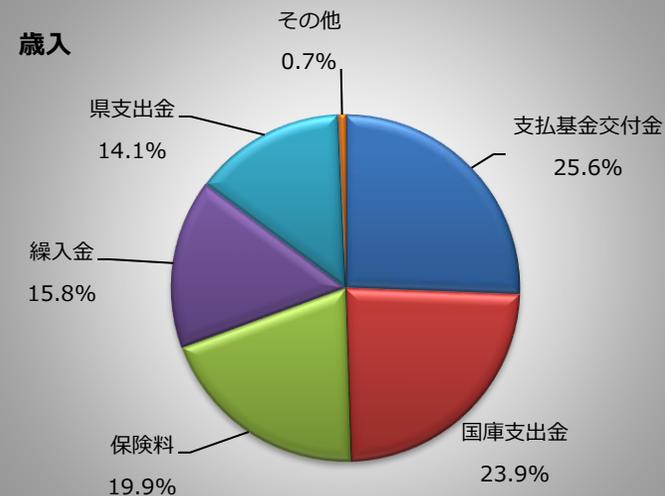
特別会計の状況③

介護保険特別会計 12億2,029万円 前年度比 7,972万7千円 (7.0%) 増

(歳入)

款	令和8年度		令和7年度		比較	増減率 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 保険料	2億4,338万5千円	19.9	2億3,064万円	20.2	1,274万5千円	5.5
2 分担金及び負担金	250万6千円	0.2	279万3千円	0.2	△28万7千円	△10.3
4 国庫支出金	2億9,218万9千円	23.9	2億7,791万3千円	24.4	1,427万6千円	5.1
5 支払基金交付金	3億1,208万1千円	25.6	2億9,126万1千円	25.5	2,082万円	7.1
6 県支出金	1億7,214万3千円	14.1	1億6,116万円	14.1	1,098万3千円	6.8
10 繰入金	1億9,222万2千円	15.8	1億7,069万7千円	15.0	2,152万5千円	12.6
11 繰越金	50万円	0.1	50万円	0.1	0円	0.0
13 諸収入	526万4千円	0.4	559万9千円	0.5	△33万5千円	△6.0
歳入合計	12億2,029万円	100.0	11億4,056万3千円	100.0	7,972万7千円	7.0

歳入



(歳出)

款	令和8年度		令和7年度		比較	増減率 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 総務費	2,746万1千円	2.2	2,355万5千円	2.1	390万6千円	16.6
2 保険給付費	11億2,694万4千円	92.4	10億5,214万4千円	92.2	7,480万円	7.1
5 地域支援事業費	6,546万3千円	5.4	6,446万4千円	5.7	99万9千円	1.5
6 基金積立金	22万円	0.0	19万8千円	0.0	2万2千円	11.1
8 諸支出金	10万2千円	0.0	10万2千円	0.0	0円	0.0
9 予備費	10万円	0.0	10万円	0.0	0円	0.0
歳出合計	12億2,029万円	100.0	11億4,056万3千円	100.0	7,972万7千円	7.0

歳出

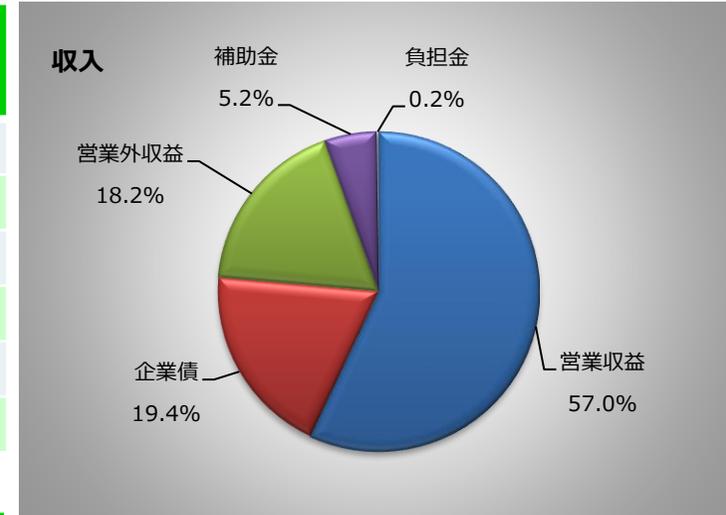


公営企業会計の状況①

水道事業会計 【支出】4億6,399万9千円 前年度比 4,156万円（9.8%）増

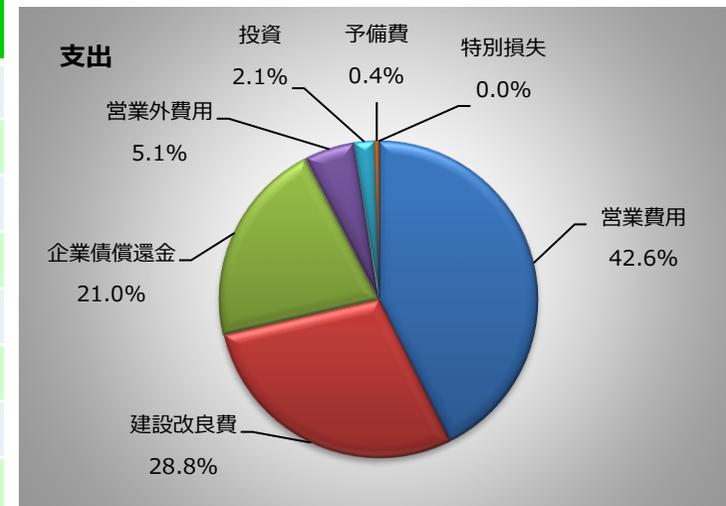
(収入)

科目	令和8年度		令和7年度		比較	増減率 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1-1 営業収益	1億7,628万4千円	57.0	2億1,369万3千円	72.2	△3,740万9千円	△17.5
1-2 営業外収益	5,634万9千円	18.2	2,158万1千円	7.3	3,476万8千円	161.1
2-1 企業債	6,000万円	19.4	6,000万円	20.3	0円	0.0
2-2 負担金	50万円	0.2	50万円	0.2	0円	0.0
2-3 補助金	1,600万円	5.2	0円	0.0	1,600万円	皆増
収入合計	3億913万3千円	100.0	2億9,577万4千円	100.0	1,335万9千円	4.5



(支出)

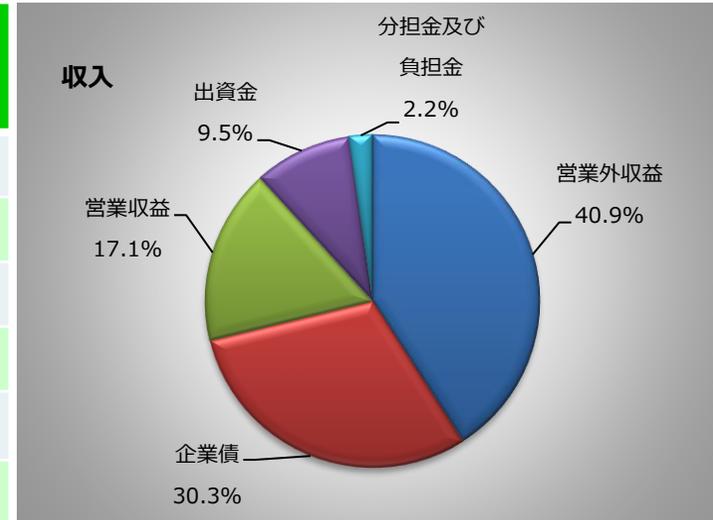
科目	令和8年度		令和7年度		比較	増減率 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1-1 営業費用	1億9,756万3千円	42.6	1億9,899万2千円	47.1	△142万9千円	△0.7
1-2 営業外費用	2,346万5千円	5.1	2,482万7千円	5.9	△136万2千円	△5.5
1-3 特別損失	1千円	0.0	6万5千円	0.0	△6万4千円	△98.5
1-4 予備費	200万円	0.4	200万円	0.5	0円	0.0
2-1 建設改良費	1億3,348万8千円	28.8	8,102万1千円	19.2	5,246万7千円	64.8
2-2 企業債償還金	9,748万2千円	21.0	1億1,553万4千円	27.3	△1,805万2千円	△15.6
2-3 投資	1,000万円	2.1	0円	0.0	1,000万円	皆増
支出合計	4億6,399万9千円	100.0	4億2,243万9千円	100.0	4,156万円	9.8



下水道事業会計 【支出】9億3,812万2千円 前年度比 476万3千円（0.5%）増

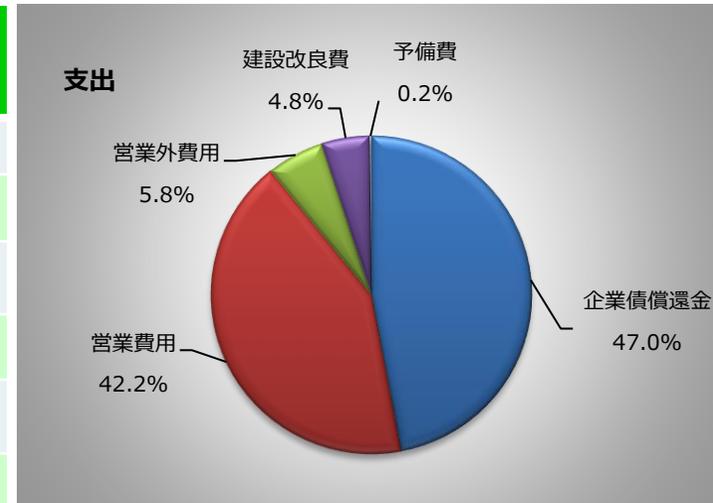
(収入)

科目	令和8年度		令和7年度		比較	増減率 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1-1 営業収益	1億3,356万5千円	17.1	1億3,265万円	17.1	91万5千円	0.7
1-2 営業外収益	3億2,053万5千円	40.9	3億134万9千円	38.7	1,918万6千円	6.4
2-1 企業債	2億3,700万円	30.3	2億円	25.7	3,700万円	18.5
2-2 出資金	7,440万円	9.5	1億2,680万円	16.3	△5,240万円	△41.3
2-3 分担金及び負担金	1,720万円	2.2	1,720万円	2.2	0円	0.0
収入合計	7億8,270万円	100.0	7億7,799万9千円	100.0	470万1千円	0.6



(支出)

科目	令和8年度		令和7年度		比較	増減率 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1-1 営業費用	3億9,579万4千円	42.2	3億7,333万9千円	40.0	2,245万5千円	6.0
1-2 営業外費用	5,430万7千円	5.8	5,574万1千円	6.0	△143万4千円	△2.6
1-4 予備費	200万円	0.2	200万円	0.2	0円	0.0
2-1 建設改良費	4,510万円	4.8	4,220万円	4.5	290万円	6.9
2-2 企業債償還金	4億4,092万1千円	47.0	4億6,007万9千円	49.3	△1,915万8千円	△4.2
支出合計	9億3,812万2千円	100.0	9億3,335万9千円	100.0	476万3千円	0.5



地方消費税交付金（社会保障財源化分）の使途の状況

(歳入) 地方消費税交付金（社会保障財源化分） 1億3,580万円
 (歳出) 社会保障施策に要する経費 12億8,484万6千円

区分	事業名	令和8年度 当初予算額	財源内訳				地方消費税交付金 社会保障財源化分	その他	
			特定財源			一般財源			
			国県支出金	地方債	その他				
社会福祉	社会福祉費	3,622万6千円	698万4千円	0円	91万4千円	524万3千円	2,308万5千円		
	障がい者福祉費	2億8,761万7千円	2億517万4千円	0円	75万円	1,511万9千円	6,657万4千円		
	老人福祉費	2,886万6千円	31万9千円	0円	137万1千円	502万9千円	2,214万7千円		
	児童福祉費	2億4,096万8千円	1億8,676万7千円	0円	648万1千円	883万2千円	3,888万8千円		
	ひとり親等福祉費	80万7千円	0円	0円	0円	14万9千円	65万8千円		
	小計	5億9,448万4千円	3億9,924万4千円	0円	951万6千円	3,437万2千円	1億5,135万2千円		
社会保険	国民健康保険事業	6,082万4千円	3,163万6千円	0円	0円	540万2千円	2,378万6千円		
	介護保険事業	1億8,438万3千円	483万9千円	0円	0円	3,322万8千円	1億4,631万6千円		
	後期高齢者医療事業	1億8,478万4千円	2,689万7千円	0円	509万4千円	2,827万8千円	1億2,451万5千円		
	国民年金費	111万8千円	31万2千円	0円	0円	14万9千円	65万7千円		
	小計	4億3,110万9千円	6,368万4千円	0円	509万4千円	6,705万7千円	2億9,527万4千円		
保健衛生	福祉医療費	6,310万9千円	2,559万円	0円	10万1千円	692万5千円	3,049万3千円		
	保健衛生費	1億2,332万3千円	177万6千円	0円	3,399万2千円	1,620万4千円	7,135万1千円		
	予防費	5,486万9千円	0円	0円	400万円	941万4千円	4,145万5千円		
	母子保健費	1,795万2千円	807万6千円	0円	0円	182万8千円	804万8千円		
	小計	2億5,925万3千円	3,544万2千円	0円	3,809万3千円	3,437万1千円	1億5,134万7千円		
合計	12億8,484万6千円	4億9,837万円	0円	5,270万3千円	1億3,580万円	5億9,797万3千円			